

1. 今回の募集からの変更点（追加情報）について

①MyBest Scores の取り扱いについて

2019 年 8 月より TOEFL iBT において MyBest Scores が導入されました。

(詳細は以下アドレスをご参照ください)

https://www.toefl-ibt.jp/dcms_media/other/info20190329.pdf

留学センターでは各協定校に対して MyBest Scores 受付可否を確認し、受付可と回答があった協定校のプログラムに限り、MyBest Scores のスコアでの出願を認めることといたしました。(協定校のホームページに記載されている条件と異なる可能性がありますことご注意ください)

MyBest Scores 受付可のプログラムと不可のプログラムに併願することは可能です。出願に伴って必ず以下をご確認ください。

また、協定校から受付可という回答となっても、最終的な受付可否が判断されるのは留学先大学出願時です。
Program List における受付可否が留学先大学からの受入許可を 100%保証するものではありません。
留学先大学の選考によって最終決定がなされますので注意してください。

1. WEB 出願時に申請フォームに Test Date スコアと MyBest スコアの両方を必ず入力してください。

MyBest スコアの入力がない場合、MyBest Scores 受付可のプログラムでも Test Date スコアで選考を行います。

2. Program List で必ず MyBest Scores 受付可のプログラムかどうかを確認してください。

Program List 上でスコア要件の横に「(B)」と記載があるプログラムは MyBest Scores 受付可のプログラムです。

【Program List 検索結果画面】

2	EX-R(English)	
STUDENT LEVEL ON DEPARTURE: ? U1, M1, D1	EST. STUDENT QUOTA: ? 2	NATIONALITY:
ENGLISH TEST SCORES:	TOEFL iBT TOTAL: ? 80(B)	LISTENING:
	IELTS TOTAL: ? 6	LISTENING:
OTHER ENGLISH TESTS AND ITS REQUIRED SCORE / LEVEL: ?		MIN. REQUIREMENTS

【Program List 詳細画面】

-Q12-A-1: Minimum language requirements for classes conducted in English (TOEFL iBT)	
80(B)	

②2020 年春出願 2020 年秋出発（2020 年 3 月締切分）の EX-R/EX-L(1S)プログラムの設置

以下プログラムを対象に、2019 年 10 月締切分とは別に春募集（2020 年 3 月締切分）を行います。詳細なスケジュールや出願要件については別途発表します。

EX プログラムでの留学を希望するが 1 年の渡航は難しいという方、また今回の秋募集（2019 年 10 月締切分）には語学スコアの取得が間に合わない、という方は是非こちらでの出願も検討してみてください（1S の留学のため、国際教養学部 SP1 の留学要件は満たすことはできません）。

一部プログラムについては、大学院生も出願可能となる予定です。

また、一部プログラムについては EX-L プログラムも設定する予定です。

大学名	国名	募集人数
University College Dublin	Ireland	2
University of Bergen	Norway	4
Thammasat University	Thailand	4
Venice International University	Italy	8
University of East Anglia	United Kingdom	2
University of Manchester, The Faculty of Humanities	United Kingdom	2
Shanghai University	China	2
Jilin University	China	2
University of Warwick	United Kingdom	2
University of Lille	France	4
Trier University	Germany	2
EMLYON Business School	France	4

なお、2019 年 10 月締切分で出願、プログラムが決定した方は出願できませんのでご注意ください。

③一部プログラム対象者受講必須、留学準備講座について

例年中国語 DD プログラム、英語 DD プログラム、Advanced Scholars' Program 派遣学生の受講を義務付けていた有料の留学準備講座について、今回の派遣候補生より以下のとおり変更となります。

つきましては、プログラム開始までは自助努力にて語学力の向上に励んでいただきます。

- ・中国語 DD プログラム対象留学準備講座

廃止

- ・英語 DD プログラム、Advanced Scholars' Program 対象アカデミック英語講座

任意での受講（後日詳細連絡）

2. エッセイテスト受験対象プログラムについて

エッセイテスト受験対象プログラムおよび選考基準は以下の通りです。

【対象プログラム（予定）】

■英語 Double Degree Program:

National University of Singapore

Earlham College

Shanghai Jiao Tong University

■Advanced Scholars' Program:

Yale University CS-R

Oxford St Peter's College Program CS-R

Oxford Hertford College CS-R

University of Pennsylvania CS-R

【試験日】

2019 年 10 月 12 日（土）

※時間・場所は後日発表となります。

【結果発表】

2019 年 10 月 21 日（月）

MyWaseda 個別通知にて

【注意】

対象プログラムへの出願者はエッセイテストの受験が必須となります。テストの結果が合格となった学生のみ、該当プログラムへの出願が可能です。エッセイテスト不合格となった場合は、該当プログラムに出願しても選考対象外となります。WEB 出願登録は 10 月 25 日（金）17:00 まで再申請が可能ですので、一度登録いただいても期限内であれば出願先を変更できます。

3. 英語プログラム出願予定者への重要なお知らせ

- TOEFL iBT (Examinee Score Report)、ITP/IELTS (Test Report Form) など出願先大学が定める要求スコアを超えた TOEFL のオリジナルスコアカードや IELTS の Test Report Form を提出してください。プログラムによっては、Section Score (Reading, Listening, Speaking, Writing) 別の要求スコアが設けられている場合もあります。
- プログラムリストに記載の、出願先大学が定める要求スコアを 1 点でも満たしていないと、そのプログラムについては本学での選考対象外となりますので、絶対に出願プログラムとして選択しないでください。
- 出願の際、TOEFL/IELTS のスコアは 2017 年 12 月 5 日以降に受験したものを提出してください。TOEFL/IELTS の有効期限は 2 年間であり、学内選考後留学先大学への出願の際、およびビザ申請などに必要となる書類が協定校から発行される前に有効期限が切れる場合は、再受験が必要な場合もありますので注意してください。再受験結果

が学内選考出願時の点数を下回ってしまった場合は、留学先大学からの受入許可が出ない可能性もあります。その場合、別の大学への出願はできません。

- TOEFL-iBT および IELTS については、WEB 画面で確認できるスコア表のプリントアウトでも受け付けます。
- スコアや名前が切れないように気をつけてください。ただし、後日そのプリントアウトと同一のスコアカードを必ず提出してください。最終的にオリジナルスコアカード/Test Report Form の提出がない場合は、出願そのものが無効となります。
- スコアカードは原則として返却しません。
- WEB 出願の際に入力した公的試験の証明書の提出が無い場合は、入力したスコアが無効となります。

4. グループごとに出願するプログラムについて

以下プログラムについては出願時にはグループ単位での出願となり、学内選考後に留学先が決定します。

また、例年” California State University System” と” University of California System” の対象校を誤って理解し出願する方が散見されます。プログラムリストを十分に確認のうえ選択するようにしてください。

【Global Leadership Fellows Program (EX-R)】

出願手続き等詳細は、募集要項を必ずご確認ください。

【California State University System (EX-R)】

California State University System (EX-R) を志望する場合、CSU (連盟) に出願をし、学内選考後、CSU のオリエンテーションに出席、CSU 担当者との面談を経て、22 キャンパスの中から第1希望から第3希望までを選んで申請し、CSU 担当者の選考により出願するキャンパスを決定します。(必ずしも第1希望のキャンパスに派遣されるとは限りません。) キャンパスの申請条件などについては、オリエンテーション時に案内があります。

【University of California System (EX-R)】

University of California System (EX-R) を志望する場合、UCSystem (連盟) へ出願をし、実際の留学先キャンパスに関しては、学内選考後、現地への出願時に3つのキャンパスを選んで出願し、現地側が Pre-requisite などを確認、審査の上、決定します。

【GLCA/ACM (CS-R)】

GLCA/ACM (CS-R) を志望する場合、TIER (=グループ) ごとへ出願となり、実際の留学先大学に関しては、学内選考、またその後の GLCA/ACM 事務所での選考により決定となります。出願には、英語要件を満たす TOEFL スコアが必要です。また、自分が取得しているスコアの範囲以外の TIER を選択することも可能です。例えば、TOEFL iBT100 を取得している場合、A、B、C どの TIER へ出願も可能。要件を満たしていれば2つまたは3つの TIER を併願することも可能です。

5. 帰化学生の中国 DD、EX、CS プログラムへの参加について

中国におけるビザ発給条件の変更に伴い、帰化した学生につきましては以下の点にご注意ください。

【DD】※台湾 DD は対象外です。別途プログラムリストをご確認ください。

Unless you change your nationality or citizenship to Japanese before April 30th, 2016 and can have proof of residence in Japan for at least 2 years from April 30th, 2016, you CANNOT apply for this program. please contact the CIE office before your application for this program. This is applied not only to Japanese, but also the same to students from Singapore, Korea and other countries.

【EX/CS】※台湾 EX/CS は対象外です。別途プログラムリストをご確認ください。

If the student is naturalized as a Japanese citizen and wants to participate in EX/CS program in China, he/she must cancel his/her Chinese household registration (戸口) before applying for CIE because of visa issues.

中国におけるビザ発給条件の変更に伴い、日本へ帰化した学生につきましては、中国協定校 EX/CS プログラムへの出願を検討される場合は、学内選考前までに、Chinese household registration (戸口) の取消を行っていることが条件となります。

以 上